

第156回 （平成22年度第5回）理事会議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成22年10月13日（水）19：00～20：55
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館2階第2研修室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事： （副会長）佐藤 嘉彦、片 忠夫
（専務理事）上田 英之
（常務理事）清水 忠、木村 徳善
（理 事）金子 理人、本田 衛義、国島みどり、高柴 一彦、青木 文明、
小池 光、佐々木生道、森本 珠水、中村 浩人、黒川 正孝、
伊藤 敏光、大澤 康之、和田 幸一、吉野 大成
欠席理事： （会 長）河野 太郎
（副会長）山田 力
（常務理事）徳本 進、吉岡 去私
（理 事）岡田 良平
4. 出席監事： 内海 雄三
欠席監事： 井上 敏郎
5. 議長選出： 上田 英之専務理事を指名
6. 議事録署名人選出： 小池 光理事、吉野 大成理事を選出
7. 書 記： 青木 文明理事を指名
8. 議 事

議事に入る前に、片副会長から、本日は議題も多くしっかりと審議していただくために理事の発言も積極的をお願いしたい旨の挨拶があった。

1) 競技本部

(1) 報告事項

①第65回国体総合成績について

黒川理事より、天皇杯3位、皇后杯5位の報告があり、了承された。

②ノルディックローラー講習会開催について

伊藤理事より、山梨県北麓公園で9月18日～20日に開催され、派遣役員3名と30人の参加者があり、東京・山梨も同日程で開催していたとの報告があり、了承された。

③今後の行事予定

黒川理事より、今後の行事予定について、下記の行事開催内容の報告があり、了承された。

ア) 競技本部セミナー

期日：11月14日（日） 9：30～12：30

講師：中村 実彦 SAJ技術委員長

菊地 富士夫 SAJ技術委員

イ) 健全な青少年育成事業

期日：11月14日（日） 13：00～14：30

講師：大久保 貴世 財団法人 インターネット協会主幹研究員

ウ) 競技本部専門委員会の開催

期日：11月14日（日） 15：00～17：00 今期の事業説明等

(質疑) 佐藤副会長より、3つはそれぞれ別の事業なのか、中村講師は昨年と同じだが、人選、内容等別なものが良いのではとの質問があり。黒川理事から、それぞれ別の事業であること、講師の内容など検討すると回答された。

④南関東ブロック強化担当者について

黒川理事より、南関東ブロック強化担当者が決定したので報告あり、了承された。

菊地 富士夫 アルペン部長

松坂 徹憲 協会委員長

業務内容：南関東ブロック主催公認大会の運営組織、公認大会派遣選手選考、その他の業務

・片副会長より、事業は県連として執行するので、総括責任者、執行責任者等検討するよう指摘が有り、競技本部で再検討することとした。

(2) 審議事項

① 2010～2011アルペンジュニア強化選手、育成選手選考について

黒川理事より、「2010～2011アルペンジュニア強化選手、育成選手選考」について、別紙資料により提案がなされ、審議の結果、承認された。

2) 教育本部

(1) 報告事項

木村本部長から、別紙資料のとおり報告があり、質疑後、了承された。また、SAK・南関東ブロックの行事予定の報告があり、了承された。

①各種報告・SAK関係

- ・強化委員会 9月7日
- ・企画運営委員会 9月10日
- ・教育部会 9月11日
- ・検定委員会 9月18日
- ・教育本部秋季拡大委員会議 9月25日
- ・技術戦実行委員会 9月26日
- ・教育部会 10月2日
- ・安全対策委員会 10月2日
- ・作業部会 10月8日
- ・スノーボード企画運営委員会 10月6日

(質疑)

清水常務理事から、養成講習会の準備について進捗状況の質問があり、森本理事から冊子の作成等進行中であることの報告があった。当日の協賛参加について質問があり、本田理事から、10月23日、11月13日について現段階の報告があった。また、北海道行事PR、海外行事PR、ハンディキャップ委員会の時間を配当の要望があり、了承された。

佐藤副会長から、協賛会員のコーナー設置について質問があり、販売場所は2階に確保しているとの旨の説明があった。また、研修会は県連全体の事業なので総務・競技との連携を取って進めるよう要望があり、了承された。

②各種報告・SAJ関係

- ・南関東ブロック3県教育本部長会議（都連事務局）
出席：都連一管野本部長、内藤理事、千葉県連一小沢部長、高橋理事、木村本部長
議事：南関東ブロック技術員研修会理論開催について・・・11月3日開催

(2) 審議事項

①環富士スキー技術選手権大会スノーボード競技の併設について

木村本部長より、環富士スキー技術選手権大会スノーボード競技の併設について、別紙資料のとおり提案がなされ、承認された。

片副会長より、スノーボード大会の静岡のジャッジマンについて意見が出された。

②南関東スノーボード技術選手権タイムスケジュール変更について

木村本部長より、別紙資料のとおり提案がなされ、承認された。

③スノーボード指導者検定規程 第13条（特別推薦による合格）による指導者資格推薦について

木村本部長より、別紙資料の1名について提案がなされ、承認された。

④指導員研修会理論 外部講師依頼について

木村本部長より、指導員研修会理論の外部講師依頼に瀧澤 宏臣（元アルペンナショナルチーム、スキークロスオリンピック代表）氏の提案がなされ、佐藤副会長より、講師の人選について、研修テーマについて意見があり、質疑後、承認された。

3) 総務本部

(1) 報告事項

①慶弔関係 なし

②資金運用状況

金子事務局長から、9月末預金残高が11,275,266円との報告があり、了承された。

③登録状況

本田理事から、別添資料のとおりで、現時点では前年の約半数という状況である。今後登録が出てくるとの報告があり、了承された。

④各種委員会

ア) 電子申込委員会

金子理事から、電子申し込みHPデータ作成中の報告があり、了承された。

イ) 協賛会員拡大委員会

本田理事から、行事出席者の取り纏めについて報告があり、了承された。

ウ) 北海道委員会

高柴理事から、9月11日の委員会開催の報告があり、了承された。

エ) ハンディキャップ委員会

国島理事から、第2回委員会、第3回委員会開催予定の報告があり、了承された。

オ) 広報委員会

青木理事から10月20日、広報委員会開催予定の報告があり、了承された。

⑤大会保険の記入依頼について

金子事務局長よりスキー大会主催者責任保険の行事予定及び参加予測人員の記入依頼があり、了承された。

⑥神奈川県体育功労者表彰推薦について

金子事務局長より、神奈川県体育功労者表彰の推薦書類を県教育委員会に提出済との報告があり、了承された。

(質疑)

佐藤副会長から、ハンディキャップ委員会の募金の廃止について意見が出された。

・賛助会費として県連の諸費に活用していること

・県連として賛助会費の呼びかけを行うこと

等、次回理事会で総務本部より規程として提案・審議・承認する方向で了承された。

(2) 審議事項

①新公益法人移行へのプロジェクト発足について

金子事務局長より、上田専務理事をプロジェクトマネージャーとして発足する提案がなされ、

承認された。

②拡大理事長会議の開催（11月13日）について

金子事務局長より、提案（別添資料）がなされ、承認された。

③SAJスキー功労指導員推薦について

金子事務局長より、提案がなされ、次回承認することで了承された。

④研修会費用免除願いについて

本田理事より、別紙資料の15名の申請提案がなされ、承認された

⑤有資格者辞退届について

本田理事より、別紙資料のとおり提案がなされ、次回承認することで了承された。

⑥各事業の役員参加について

金子事務局長より、別添資料のとおり提案がなされ、各委員検討で承認された。

⑦SAK専門委員の追加推薦について

金子事務局長より、競技本部専門委員として、青木 規夫の追加承認の提案がなされ、承認された。

4) その他

（1）徳本本部長の療養経過報告と見舞金について提案があり、了承された。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成22年 10月 26日

議 長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印